



2007年度決算 及び 2008年度事業計画の概要

2008年5月15日

株式会社 **WOWOW**



. 2007年度決算ハイライト

加入推進策を転換、「価格訴求」から「番組訴求」へ

番組訴求型営業へ戦略を大きく転換

- ・「番組強化」と「番組訴求型プロモーション」の徹底
- ・『無料放送の日』で成果 前期に比べ実施期間中の新規加入が大幅増
- ・スカパー！でのセット販売の開始 「サッカーパック」「よくばりパック」等

番組強化

- ・映画製作レーベル「WOWOW FILMS」の創設
- ・ドラマWの集中編成
- ・番組改編(1月) 海外ドラマを平日23時台に編成し利用率アップ
- ・ウィンブルドン放送権獲得 テニスのグランドスラム4大会を全て放送
- ・ドキュメンタリーなど新ジャンルの立ち上げ

第2四半期以降「番組訴求」の成果、2期連続純増に

7月以降、営業方針の転換を加速、下期に大きな成果となる

- ・第1四半期は前年下期のキャンペーンの反動から解約が増加
- ・7月以降は純減の流れが止まり、11～12月に大幅な純増に

期末のデジタル加入件数は145万件と前期に比べ28万件増加

- ・デジタル比率は59%と前期末の48%から11ポイントアップ

(単位:件)

	上期		下期		計	
	前期差 / 比	前期差 / 比	前期差 / 比	前期差 / 比	前期差 / 比	前期差 / 比
新規加入件数	225,641	+23,280 111.5%	334,131	22,377 93.7%	559,772	+903 100.2%
内、デジタル新規	171,689	+8,815 105.4%	269,173	+10,585 104.1%	440,862	+19,400 104.6%
正味加入件数	45,047	51,383 -	49,226	+4,320 109.6%	4,179	47,063 -

収支は前期に比べ、増益となる

デジタル加入者の増加等により視聴料収入が増加

・営業収益全体では付帯事業収入の減少により減収に(前期は大型イベントあり)

番組費の効果・効率的推進(前期に比べ減少)

・映画番組配給費は減少 契約更改等による
 ・有料放送番組費は増加 その他番組の強化に積極投下

特別損失の計上

・「棚卸資産の評価に関する会計基準」への早期適用などにより計上

(単位:百万円)

	営業収益	前期差 / 比	営業利益	前期差 / 比	経常利益	前期差 / 比	当期純利益	前期差 / 比
連結	65,419	877 98.7%	5,448	+2,339 175.2%	6,130	+2,041 149.9%	3,438	+1,417 170.2%
単体	61,416	115 99.8%	4,140	+2,246 218.6%	4,634	+1,874 167.9%	2,666	+1,452 219.5%



. 2007年度決算の概要

2007年度 加入状況



(単位:件)

	アナログ		デジタル		合 計	
	実 数	前期差 / 比	実 数	前期差 / 比	実 数	前期差 / 比
新規加入	118,910	18,497 86.5%	440,862	19,400 104.6%	559,772	903 100.2%
解約	250,155	10,400 96.0%	305,438	58,366 123.6%	555,593	47,966 109.4%
正味加入	131,245	8,097 -	135,424	38,966 77.7%	4,179	47,063 8.2%
デジタル移行	145,318	12,466 -	145,318	12,466 92.1%	-	-
純増(移行含む)	276,563	4,369 -	280,742	51,432 84.5%	4,179	47,063 8.2%
累計正味加入	992,153	276,563 78.2%	1,445,611	280,742 124.1%	2,437,764	4,179 100.2%
アナ / デジ比率	40.7%		59.3%		100.0%	

累計正味(前期)	1,268,716	280,932 81.9%	1,164,869	332,174 139.9%	2,433,585	51,242 102.2%
アナ / デジ比率(前期)	52.1%		47.9%		100.0%	

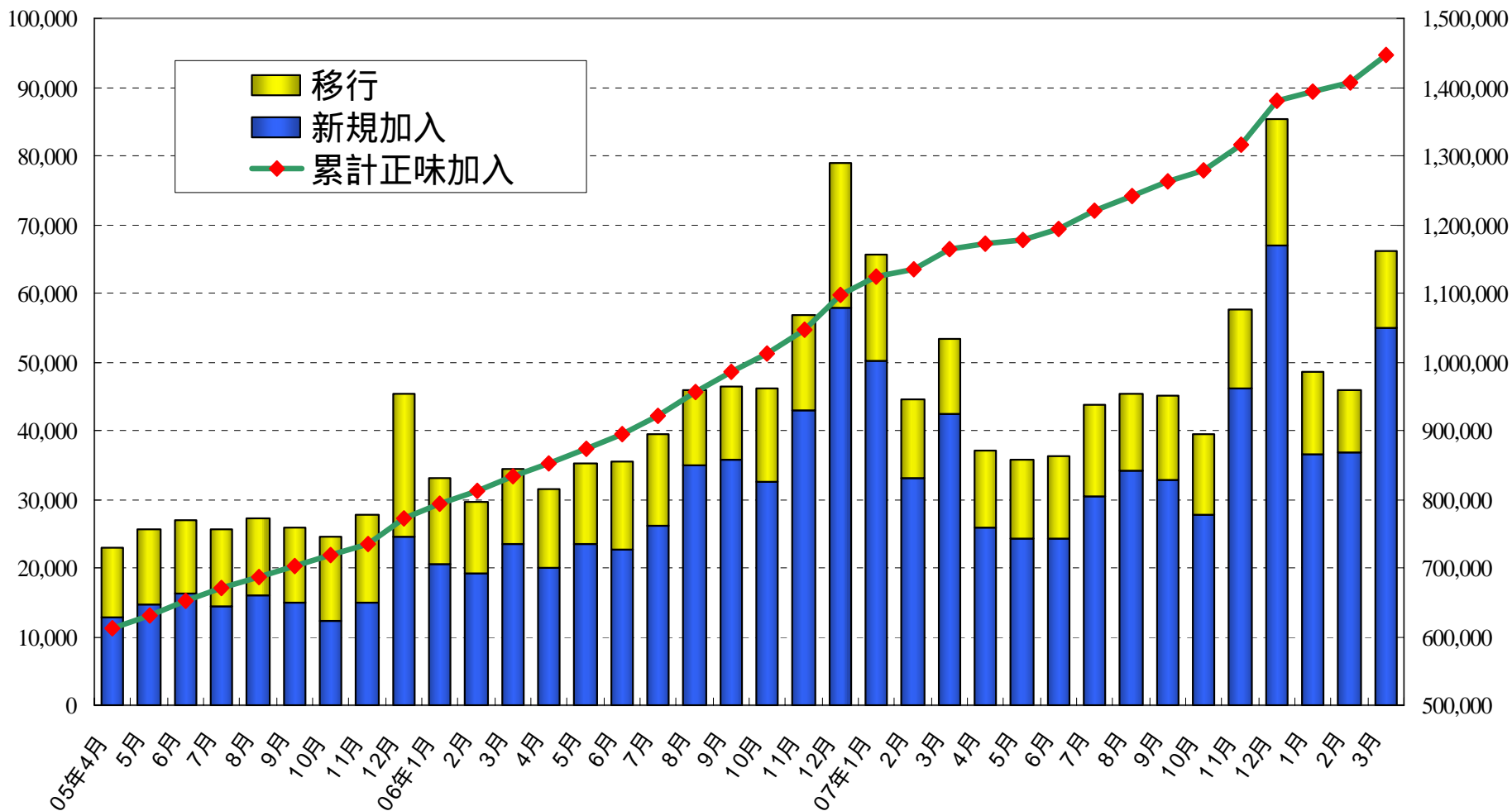
* 2006年12月よりBS-5チャンネル(アナログ)と同一の編成サービスをCSデジタル放送(124/128)「スカパーフェクTV!」で行っており、加入件数はアナログ加入に含んでおります。

デジタル加入件数の推移



新規、移行(件)

累計(件)



2007年度 収支状況(連結)



(単位:百万円)

	2006年度		2007年度		前期との比較	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	前期比
営業収益	66,296	100.0%	65,419	100.0%	877	98.7%
事業費	37,658	56.8%	34,809	53.2%	2,848	92.4%
販管費	25,528	38.5%	25,161	38.5%	367	98.6%
営業費用	63,187	95.3%	59,971	91.7%	3,216	94.9%
営業利益	3,109	4.7%	5,448	8.3%	2,339	175.2%
営業外損益	979	1.5%	682	1.0%	297	69.6%
経常利益	4,088	6.2%	6,130	9.4%	2,041	149.9%
当期純利益	2,020	3.0%	3,438	5.3%	1,417	170.2%

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。

2007年度 収支状況(単体)

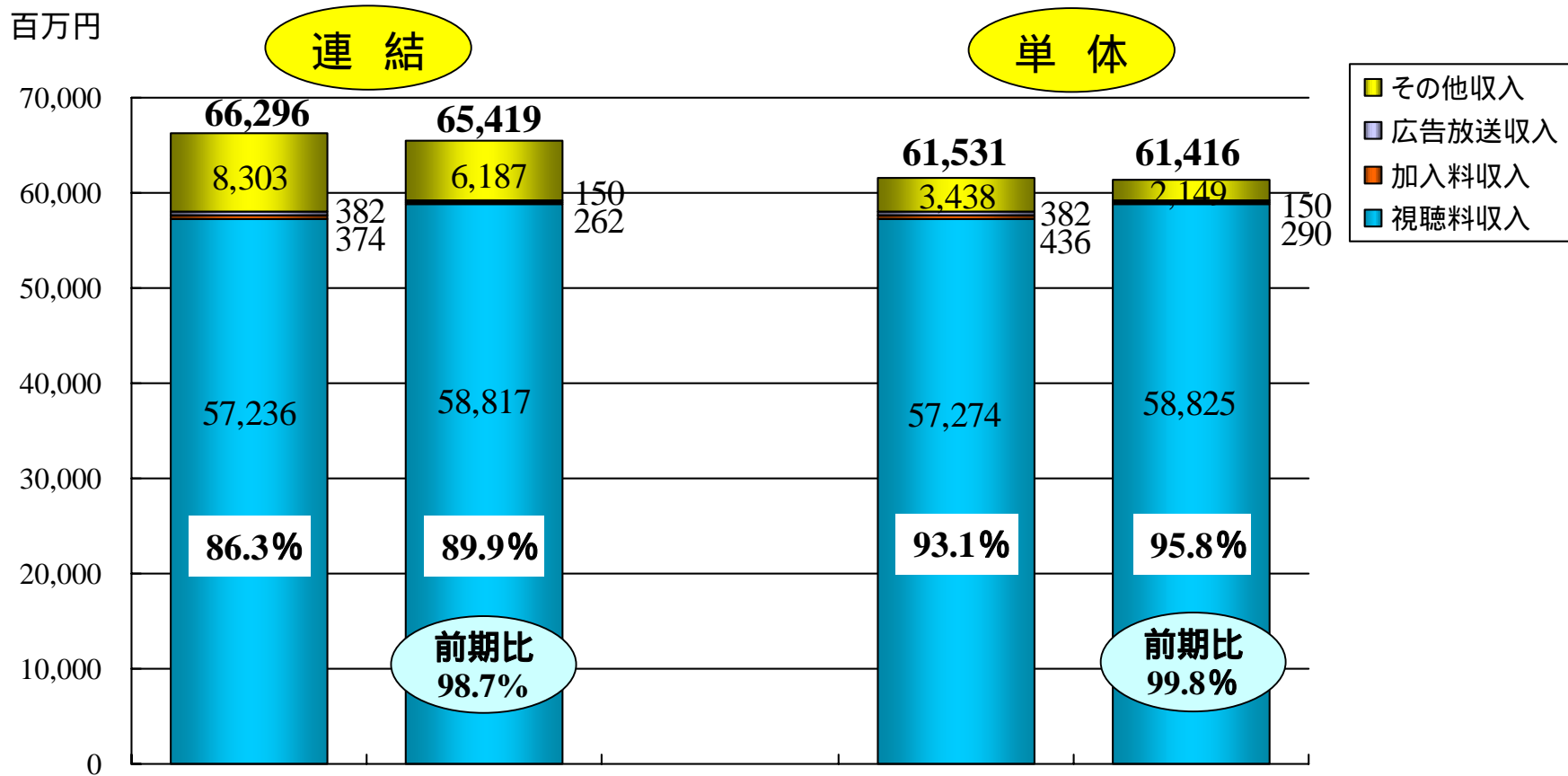


(単位:百万円)

	2006年度		2007年度		前期との比較	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	前期比
営業収益	61,531	100.0%	61,416	100.0%	115	99.8%
事業費	37,022	60.2%	34,640	56.4%	2,382	93.6%
販管費	22,614	36.8%	22,634	36.9%	20	100.1%
営業費用	59,637	96.9%	57,275	93.3%	2,362	96.0%
営業利益	1,894	3.1%	4,140	6.7%	2,246	218.6%
営業外損益	865	1.4%	493	0.8%	372	57.0%
経常利益	2,759	4.5%	4,634	7.5%	1,874	167.9%
当期純利益	1,214	2.0%	2,666	4.3%	1,452	219.5%
年間配当額	2,000円 / 株		3,000円 / 株		1,000	150.0%

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。

営業収益 前期対比



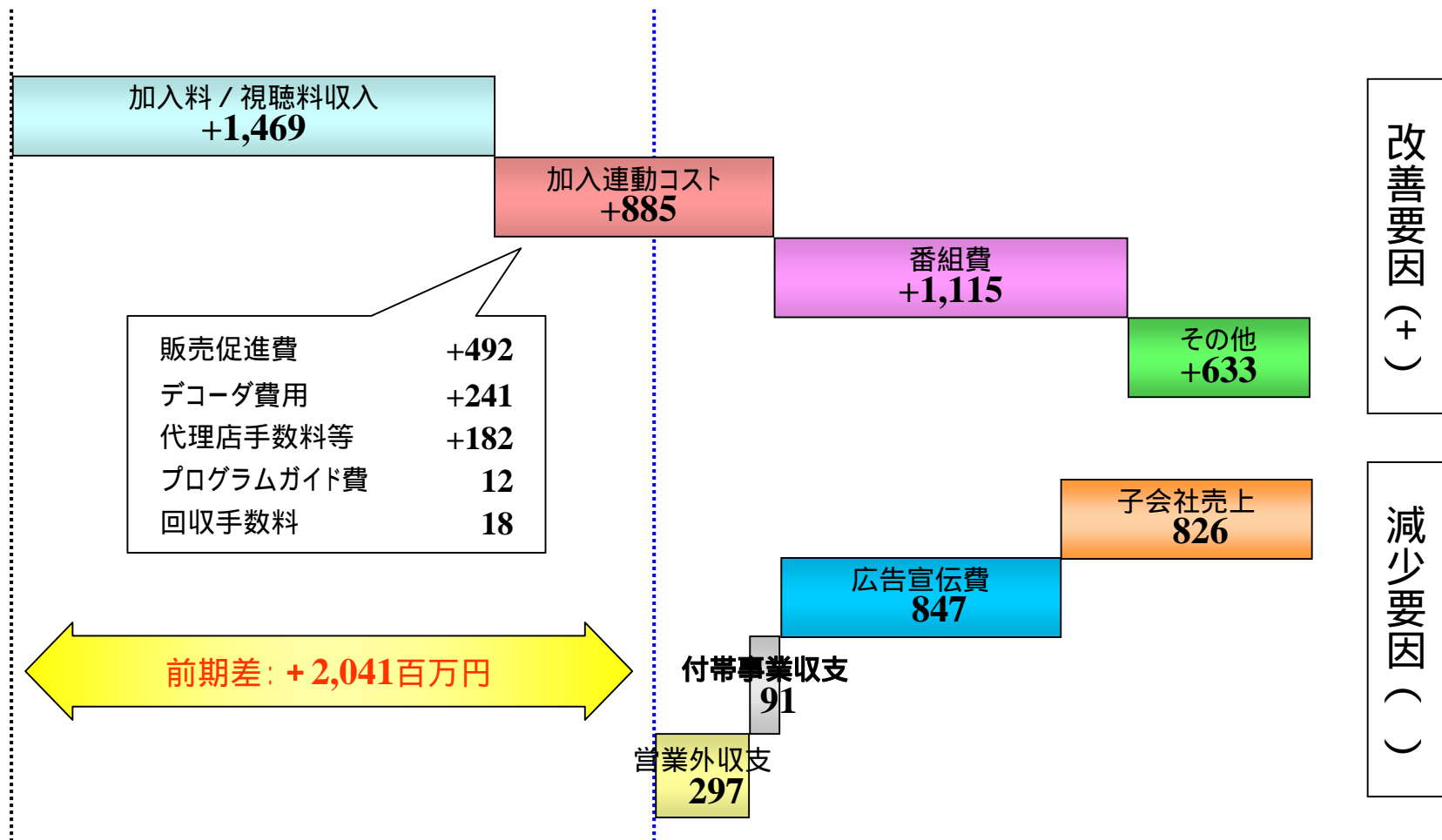
2006年度	2007年度	収入項目	2006年度	2007年度
374	262	加入料収入	436	290
57,236	58,817	視聴料収入	57,274	58,825
382	150	広告放送収入	382	150
8,303	6,187	その他収入	3,438	2,149
66,296	65,419	計	61,531	61,416

(単位:百万円)

経常利益 前期との差異要因(連結)

(前期実績: 4,088百万円)

(実績: 6,130百万円)



各要因の数値は前期との差異、" + " が改善要因

(単位:百万円)

内 容		連 結	単 体
固定資産除却損	放送設備等	105	98
投資有価証券評価損	保有有価証券の評価損	337	337
減損損失	BSAT - 1の減損処理等	301	301
たな卸資産評価損*	「棚卸資産の評価に関する会計基準」への早期適用	1,131	1,131
本社移転費用引当金繰入額	本社移転関連費用の引当	88	88
合 計		1,963	1,956

* 対象となる棚卸資産:番組勘定、デコーダ在庫

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。

新規加入に連動するコスト(単体)



(単位:百万円)

	2006年度	2007年度 上期	2007年度 下期	2007年度	前期比
販売促進費	1,612	539	601	1,141	70.8%
デコーダ費用	333	54	38	92	27.7%
代理店手数料	1,023	433	469	903	88.3%
計	2,969	1,027	1,110	2,137	72.0%
新規加入件数	558,869件	225,641件	334,131件	559,772件	100.2%
1件当たり平均コスト	5,313円	4,551円	3,322円	3,818円	71.9%
加入料等無料施策 による値引額	2,195	742	1,048	1,790	81.5%
値引含む平均コスト	9,240円	7,840円	6,459円	7,015円	75.9%

費目別及びその合計金額は、百万円未満切り捨てております。

(単位:百万円)

	WOWOW (単体)	WOWOW コミュニ ケーションズ	WOWOW マーケ ティング	連 結
営業収益	61,416	7,204	342	65,419
営業費用	57,275	5,990	252	59,971
営業利益	4,140	1,214	90	5,448
経常利益	4,634	1,240	91	6,130
当期純利益	2,666	730	69	3,438

それぞれ百万円未満を切り捨てております。



. 2008年度事業計画の概要

4年に1度の大会を活かして加入者を増やす年

- ・UEFA EURO 2008™ での加入促進
- ・北京五輪開催によるデジタル受信機の普及

2007年度の成果を、発展・定着させる年

- ・番組訴求型営業
- ・コンテンツ強化
- ・編成、プロモーション強化

2011年への中期経営計画達成につなげる年

- ・デジタル化の推進
- ・複数チャンネルへの取組みの開始
- ・放送と新サービスの連携

“これからのテレビ”へ展開拡大 ～ 上質なコンテンツで、3年連続加入者純増へ～

1. ハイビジョン複数チャンネルを見据えたコンテンツ強化

UEFA EURO 2008™ 全試合生中継 / ドラマW初の連続ドラマ2シリーズ

2. 番組訴求型営業による加入者純増

加入者純増6万件

3. “BSデジタル放送完全移行”へ向けての取り組み

デジタル比率 73%

4. 放送サービスの強化 ～ 新サービス開発など

IP再送信、VOD、モバイル

5. No.1 プレミアムペイチャンネルとしてのビジネス基盤整備

新システム稼働

『UEFA EURO 2008™』 WOWOW独占放送の世界的スポーツイベント
6月7日開幕、全31試合生中継、ハイビジョン放送

ドラマW 初の連続ドラマ開始 第1弾『パンドラ』(全8話) 第2弾11月予定

ウィンブルドンテニス放送決定 グランドスラム全4大会放送

WOWOW FILMS 製作本数5本(2007年度1本)

WOWOWシナリオ大賞 受賞作映像化 & 第2回募集

音楽ライブ+イベント展開 音楽フェス独占放送
『ROCK IN JAPAN FESTIVAL』
『COUNTDOWN JAPAN』等

海外ドラマ「CSI」他最新シリーズ独占放送、新ジャンル・ドキュメンタリー継続

加入者増の目標

正味加入件数 2007年度:4千件 2008年度:60千件

期末累計加入件数 2007年度末:2,438千件 2008年度末 2,498千件

視聴しやすい編成

- ・タ - ゲット別ゾーン編成、集中編成等の成果を元に新編成

イベント的営業展開

- ・「無料放送の日」(6、7、11、2月放送予定)を軸に有力コンテンツとプロモーションを連動

新料金制度の活用 デジタル加入促進への環境整備

- ・加入料 3,000円 0円へ
- ・最低視聴期間 3ヶ月 1ヶ月へ
- ・デジタルダブル契約 2契約目の月額視聴料 2,300円 900円へ

プラットフォーム営業(CS、ケーブルテレビ、IPTV)

- ・新スキームの開発

デジタル移行の目標

2008年度末 デジタル累計加入件数 183万件 = 73.3%

2007年度末 デジタル累計加入件数 145万件 = 59.3%

5月9日よりアナログWOWOWの新規加入受付終了

- ・“新たにデコーダが必要となる契約”から終了

北京五輪終了後の有望顧客の開拓

- ・BSデジタル放送の普及活動及び機器出荷は北京五輪にピーク

移行特典新制度の導入

- ・デジタル視聴料を2ヶ月間無料に

アナログ視聴者への周知徹底

- ・“2011年7月 BSアナログ終了、デジタル放送移行”告知の開始
- ・アナログ視聴者へのダイレクトメール、サンクスコールにより移行促進

IPTVサービス(NGN)

- ・BSデジタル再送信へ向けてトライアル開始

VODサービス

- ・NTT系3社への「リーガ・エスパニョーラ」、「Railway Story」等の配信継続
12月時点 タイトル数増・新ジャンル放送などを検討
- ・“見逃し視聴”のための定額型VODの事業モデル確立
- ・IP再送信を含めた、放送と連動するVODサービスを同時検討

モバイルサービス

- ・放送サービスと連動したサービスの開発
- ・放送サービスとの相乗効果を狙い、コンテンツ二次利用展開、
独自コンテンツ開発

オリジナルコンテンツ等のパッケージ化

- ・ドラマWシリーズのパッケージ化決定

新システムの稼動

「WOWOW本社～カスタマーセンター」システム統合による効率化

- ・加入受付～顧客管理～課金システムの統合による運営効率化
- ・多様化する料金体系・サービスに対応
- ・web加入処理能力の向上
- ・番組データベースをカスタマーセンターと共有化

本社移転

コミュニケーション活性化によるクリエイティビティの質と量の向上を図る

- ・効率性を兼ね備えたオフィス環境
- ・セキュリティ、IT環境の高度化

(単位:千件)

	2007年度 実績	2008年度 計画	前期との比較	
			前期差	前期比
新規加入	560	710	150	126.8%
解約	556	650	94	117.0%
正味加入	4	60	56	-
内、デジタルダブル	-	40	-	-
累計正味加入	2,438	2,498	60	102.5%
アナログ	992	667	325	67.2%
デジタル	1,446	1,831	385	126.6%
内、デジタルダブル	67	107	40	159.7%
デジタル比率	59.3%	73.3%	14.0%	-

* 2006年12月よりBS-5チャンネル(アナログ)と同一の編成サービスをCSデジタル放送(124/128)「スカパーフェクTV！」で行っており、加入件数はアナログ加入に含んでおります。

* デジタルダブルは「同一契約者による2つ目のデジタル契約」のことで、割引料金を適用(月額2,300円 900円(税抜き))

(単位:百万円)

		2007年度実績		2008年度計画		前期との比較	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	前期比
連 結	営業収益	65,419	100.0%	66,600	100.0%	1,180	101.8%
	営業利益	5,448	8.3%	2,600	3.9%	2,848	47.7%
	経常利益	6,130	9.4%	2,700	4.1%	3,430	44.0%
	当期純利益	3,438	5.3%	1,700	2.6%	1,738	49.4%
単 体	営業収益	61,416	100.0%	62,700	100.0%	1,283	102.1%
	営業利益	4,140	6.7%	1,500	2.4%	2,640	36.2%
	経常利益	4,634	7.5%	1,800	2.9%	2,834	38.8%
	当期純利益	2,666	4.3%	1,400	2.2%	1,266	52.5%
年間配当		3,000円/株		3,000円/株		0	100.0%

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。

(単位:百万円)

		07年度上期実績		08年度上期計画		前年同期との比較	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	前年同期比
連 結	営業収益	32,313	100.0%	33,200	100.0%	886	102.7%
	営業利益	3,774	11.7%	950	2.9%	2,824	25.2%
	経常利益	4,148	12.8%	1,000	3.0%	3,148	24.1%
	当期純利益	3,229	10.0%	100	0.3%	3,129	3.1%
単 体	営業収益	30,421	100.0%	31,100	100.0%	678	102.2%
	営業利益	3,245	10.7%	350	1.1%	2,895	10.8%
	経常利益	3,532	11.6%	650	2.1%	2,882	18.4%
	当期純利益	2,895	9.5%	50	0.2%	2,845	1.7%

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。

(単位:百万円)

		07年度下期実績		08年度下期計画		前年同期との比較	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	前年同期比
連 結	営業収益	33,106	100.0%	33,400	100.0%	293	100.9%
	営業利益	1,674	5.1%	1,650	4.9%	24	98.5%
	経常利益	1,981	6.0%	1,700	5.1%	281	85.8%
	当期純利益	208	0.6%	1,600	4.8%	1,391	765.7%
単 体	営業収益	30,994	100.0%	31,600	100.0%	605	102.0%
	営業利益	895	2.9%	1,150	3.6%	254	128.4%
	経常利益	1,101	3.6%	1,150	3.6%	48	104.4%
	当期純利益	228	0.7%	1,350	4.3%	1,578	-

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。

(単位：百万円)

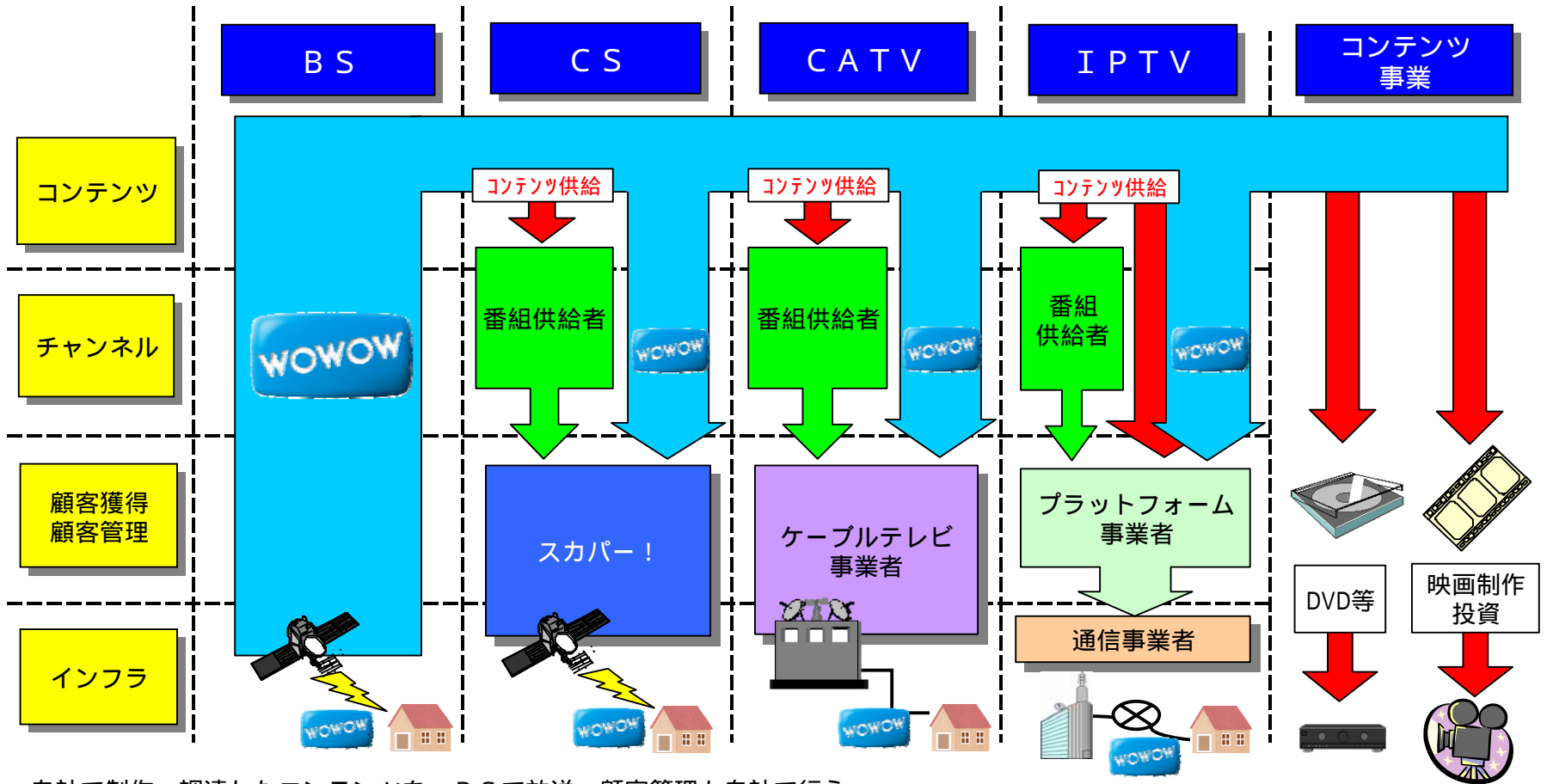
	2007年度 実績	2008年度 計画
設備関連 (放送設備など)	1,850	800
ソフトウェア開発 (新顧客管理システムなど)	451	1,400
合 計	2,301	2,200
減価償却費	1,462	1,400
コンテンツ投資	192	1,700

それぞれ、百万円未満は切り捨てております。



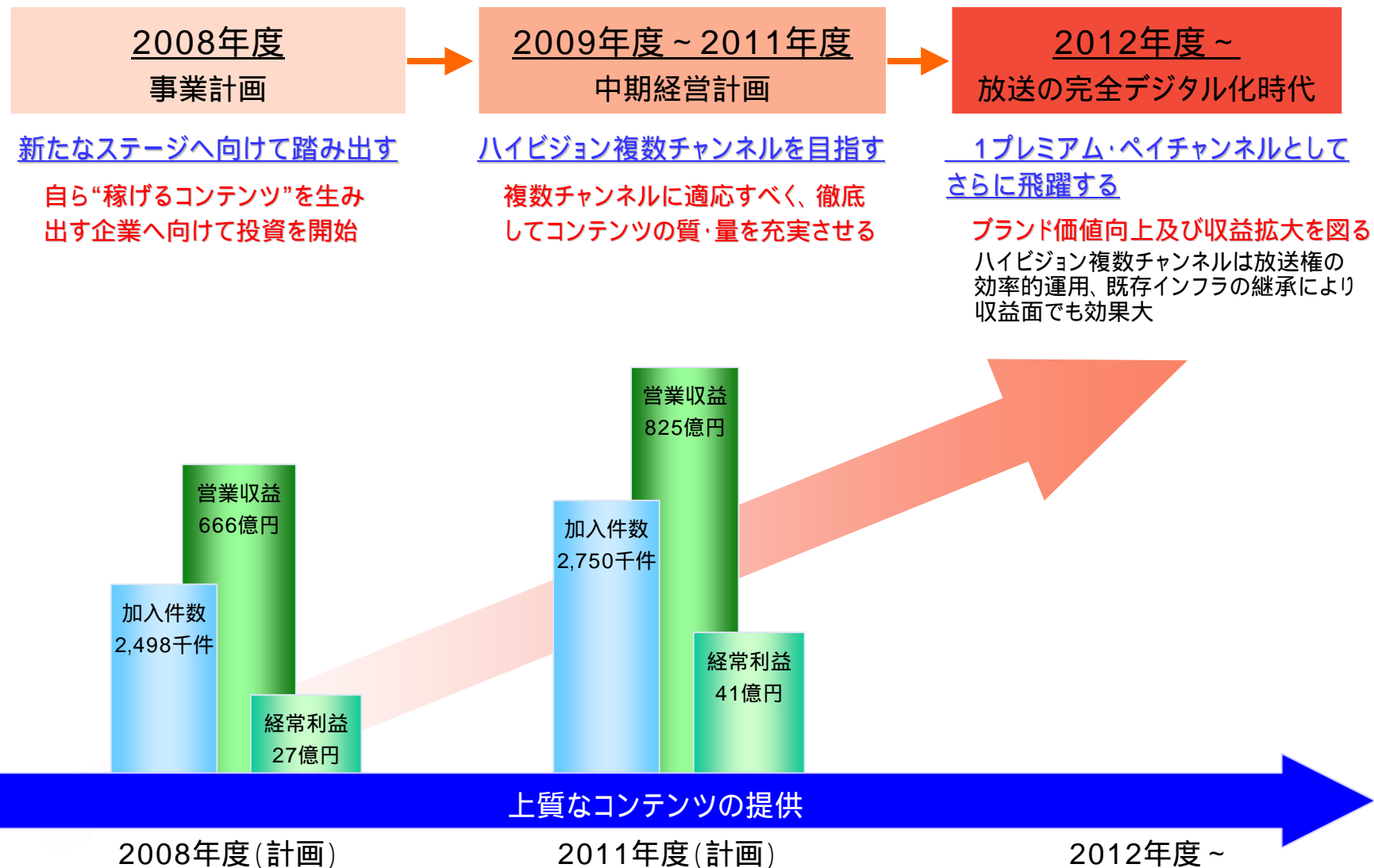
- ・ 1プレミアム・ペイチャンネルとして
さらなる飛躍に向けて

WOWOWはあらゆる伝送路に展開している
徹底してコンテンツを強化し、それぞれの伝送路で収益拡大を図る



自社で制作、調達したコンテンツを、BSで放送、顧客管理も自社で行う。
BSだけでなくCS、ケーブルテレビ事業者を通じてサービス提供。No.1プレミアムチャンネルとして視聴者を増やすと共に市場規模の拡大にも貢献。さらには番組供給者への番組販売、パッケージ化、映画制作、投資などの付帯事業にも重点

完全デジタル化を見据えた戦略を遂行し、将来の収益拡大につなげる



本資料における注記事項

当資料に記載の業績予想は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた発行日現在の見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。

実際の業績は、様々な要素によりこれら業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与え得る要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向などが含まれております。

ただし、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

株式会社 WOWOW

本資料に関するお問合せ先

(マスコミ関係) 広報部 TEL 03(5414)8090

(IR関係) IR経理部 TEL 03(5414)8191